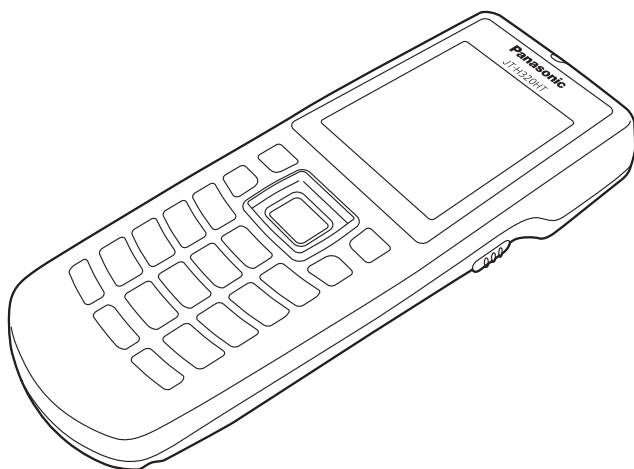
Panasonic®

取扱説明書

携帯端末機

品番 JT-H320HT シリーズ

JT-H320HT-10
JT-H320HT-20

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
●**ご使用前に「安全上のご注意」(4～6ページ)を必ずお読みください。**
●この取扱説明書は大切に保管してください。

はじめに

本書は、携帯端末機の取り扱い方法について、説明しています。
ご使用になる前に必ず一読し、正しい使い方をしていただきますようお願いします。

機種ごとの対応機能一覧

品　番	JT-H320HT-10	JT-H320HT-20
Bluetooth®	○	○
無線LAN	○	○
２次元スキャナー	−	○
レーザースキャナー	○	−

詳しくは、22 ～ 23ページの「仕様」をご覧ください。

この装置は、クラスＢ情報技術装置です。
この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

VCCI-B

もくじ

ご使用の前に

使いかた

必要なとき

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ **誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。**

⚠ 危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ **お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。**

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。
	気をつけていただく内容です。

■ **電池パック（JT-H320BT-10）について**

⚠ 危険

禁止	**携帯端末機専用の充電式電池です この機器以外に使用しない** 発熱・発火・破裂の原因となります。
	充電の際は専用充電器を使用する 発熱・発火・破裂の原因となります。

■ 電池パック（JT-H320BT-10）について（続き）

⚠ 危険

禁止

火への投入、加熱をしない

発熱・発火・破裂の原因となります。

禁止

クギで刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしない

発熱・発火・破裂の原因となります。

禁止

（＋）と（－）を金属などで接触させない
ネックレス、ヘアピンなどと一緒に持ち運んだり保管しない

発熱・発火・破裂の原因となります。

禁止

火のそばや炎天下などの高温の場所で充電・使用・放置しない

発熱・発火・破裂の原因となります。

⚠ 警告

水ぬれ禁止

水をかけたり、ぬらしたりしない

発熱・発火・破裂のおそれがあります。

禁止

電池パックが液もれしたり、異臭を発したりする場合は火気に近づけない

発熱・発火・破裂の原因となります。

禁止

電池パックからもれた電解液には触れない

液が目に入ったとき失明のおそれがあります。
きれいな水で十分洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

安全上のご注意 必ずお守りください

■ 本体（JT-H320HT シリーズ）について

警告

レーザー光線注意

ビームをのぞき込まない

長時間直視すると、レーザー光によって目に傷害を起こす原因となります。

禁止

歩行中や自動車・自転車などの運転中に操作をしない

転倒や交通事故などの原因となります。

禁止

医療機器に近づけない（手術室、集中治療室、CCU※等には持ち込まない）
自動ドア、火災報知器等の自動制御機器の近くで使用しない

本機からの電波が医療機器や自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。
※ CCU とは、冠状動脈疾患監視病室の略称です。

注意

禁止

不安定な場所に置かない

落下によるけがや事故の原因となります。

禁止

湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たるような場所には置かない

けがの原因となります。

禁止

コード読み取り口をのぞき込んだり、人の目に向けたりしない

赤色光を長時間直視すると目に傷害を起こす原因となります。

禁止

電源を入れたまま長時間、直接触れて使用しない

本機の温度の高い部分に長時間、直接触れていると低温やけどの原因となります。

使用上のお願い

本機を正しくご使用いただくために、次の点をお守りください。

■携帯端末機について

- 本体のケースを開けたり、改造したりすることは行わないでください。

■電池パックについて

- 電池パックは消耗品です。電池の寿命は使用状態によって異なりますが、目安として使用開始後約１年または充電回数が約300回を超えると、充電する力が弱くなります。満充電後、短時間で消耗するようになったら、新しい電池パックと交換してください。
- 必ず指定の電池パック（JT-H320BT-10）をお使いください。
- 電池パックの交換は、必ず電源をOFFにした状態で行ってください。
- 電池パックの接点部には、触れないでください。接触不良の原因となります。
- 充電終了後、電源がOFFの状態でも、長時間放置していると、電池残量が低下します。
- 電池パックは周囲温度５ ℃ ～ 35 ℃の範囲で充電してください。周囲温度の範囲外になると充電を中止し、表示ランプは消灯します。
- 電池パックは周囲温度−20 ℃ ～ 35 ℃の範囲で保存してください。範囲外での充電、保存は電池パックの性能や寿命を低下させます。
- 電池パックはお使いになる前に充電してからご使用ください。
- 電池パックの端子が汚れたら乾いた柔らかい布でふき、端子をきれいにしてからご使用ください。機器との接触が悪くなり充電できなくなったり、電源が切れたりする原因となります。
- 電池パックの端子に異物をつめると取れなくなり、機器の破損および故障の原因となります。
- 電池パックに発熱、変形、異臭などの異常を発見したときは使用しないでください。
- 規定の充電時間が過ぎても充電が終了しない場合は、機器から取り外してください。電池パックの保護装置がこわれているおそれがあります。
- 本機で使用する充電式電池は、リチウムイオン電池です。

Li-ion 20

このマークはリチウムイオン電池のリサイクルマークです。

- 不要になった電池パックは貴重な資源を守るために廃棄しないで、リサイクルへご協力ください。
  詳細は、一般社団法人JBRCのホームページを参照してください。
  ホームページ　http://www.jbrc.com
- 使用済み電池パックの取り扱いに関するお願い
  ①＋端子、－端子をテープなどで絶縁してリサイクル箱に入れてください。
  ②電池パックは分解しないでリサイクル箱に入れてください。

使用上のお願い（続き）

■操作環境・使用場所について

- 温度の高い場所や、ほこりの多い場所に放置しないでください。
- 寒い場所から暖かい場所へ移すと結露することがあります。万一、結露した場合には付着した水滴が蒸発するまで、本機の使用を控えてください。
- 静電気の起きやすい場所（じゅうたんを使用しているところ）や、テレビ・ラジオなど磁気を発生する機器の近くには置かないでください。
- 長時間日光に当たる場所や高（低）温になるところには放置しないでください。
- 雨や水などがかからないようにしてください。

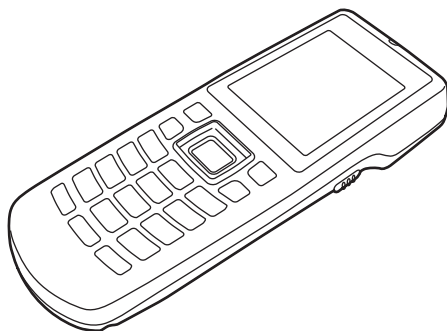
■落下衝撃・傷つきについて

- 本機は精密機器ですので、ていねいにお取り扱いください。衝撃を加えたり、落としたり、本機の上に重いものを置いたりしないでください。

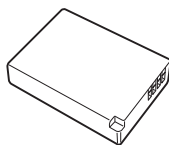
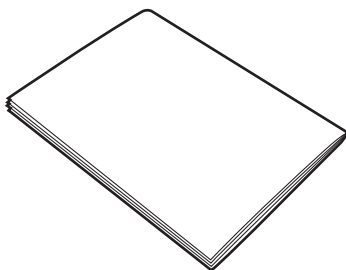
機器・付属品の確認

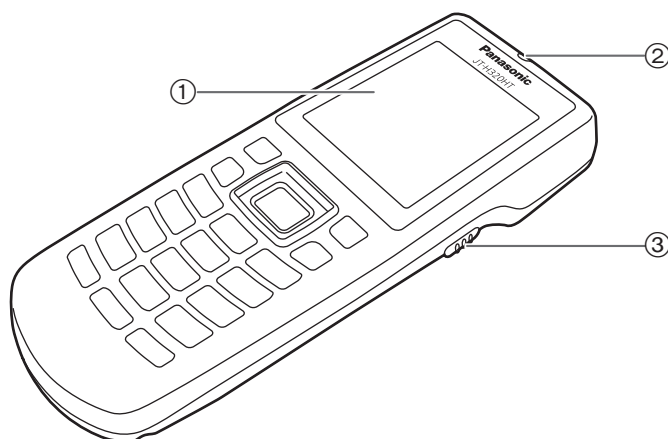
以下の機器・付属品が揃っているか確認します。

- 万一、付属品が足りない場合などは、お客様ご相談センターにお問い合わせください。

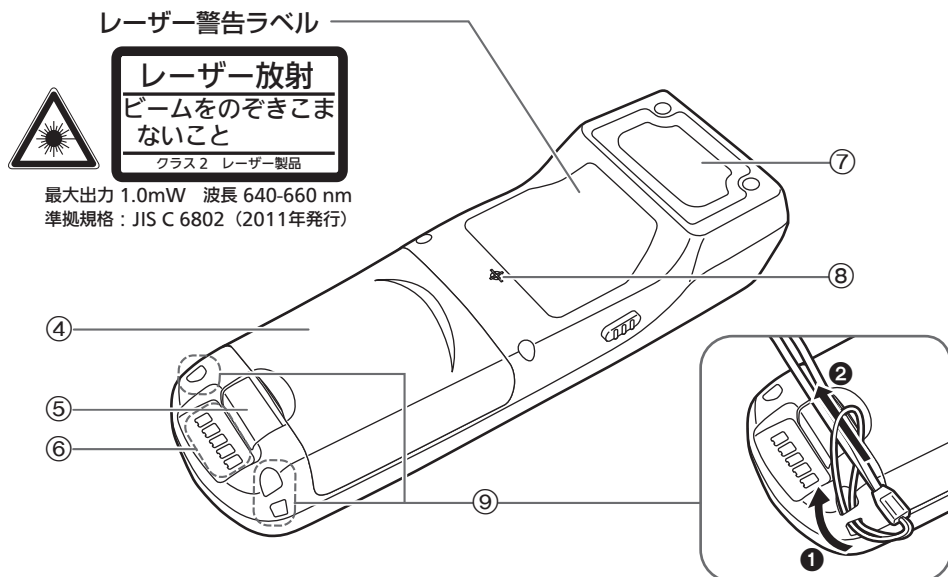
■本体

■ストラップ

■電池パック

（JT-H320BT-10）

■取扱説明書（本書）

各部の名前とはたらき

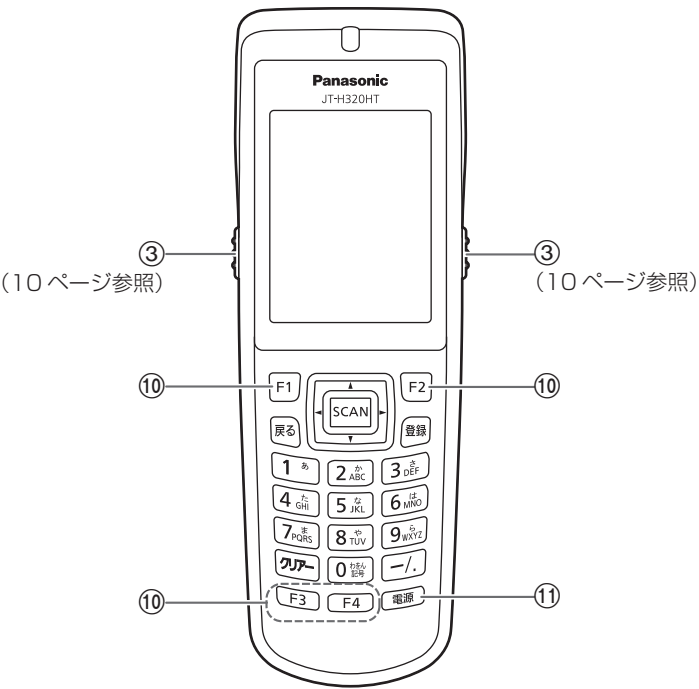
■本体（前面）

番号	名前	はたらき
①	**表示部**	操作方法などを表示します。 ● 表示内容はアプリケーションにより設定可能です。
②	**表示ランプ**	操作時 緑もしくは赤点灯：スキャナー読み取り成功 ● 色はアプリケーションにより設定可能です。 充電時 緑点灯：充電完了 赤点灯：充電中 赤点滅：充電エラー発生
③	**トリガースイッチ**	バーコードや２次元コードを読み取るときに使います。

● 充電完了時は、表示ランプの赤点灯が一度消灯し、その後緑点灯に切り替わります。電池が満充電の状態で充電すると、表示ランプが点灯しない場合がありますが、しばらくすると緑点灯します。

■本体（背面）

番号	名前	はたらき
④	**電池パックカバー**	電池パックを収納するカバーです。
⑤	**電池パックカバーロック**	電池パックカバーの開閉時に使用します。
⑥	**給電端子**	本機に電源を供給し、充電します。
⑦	**コード読み取り口**	バーコードや２次元コードの読み取り口です。 読み取り時には、レーザーが照射されます。
⑧	**ブザー口**	操作音などを鳴らします。
⑨	**ストラップ取り付け穴**	ストラップを取り付けます。

各部の名前とはたらき（続き）

■キーレイアウト

キーレイアウト図を以下に示します。

番号	名前	はたらき
⑩	**ファンクションキー**	アプリケーションソフトで割り当てた機能を実行するときに使います。
⑪	**電源キー**	電源をON/OFFします。

■オートパワーオフ機能について

本機の電源をONの状態のまま、何のキー操作もせずにしばらく放置しておくと、自動的に電源がOFFされます。
再度、電源をONにすると、電源をOFFにした状態の画面で立ち上がります。

電池パックの交換方法

■電池パック（JT-H320BT-10）の交換方法

電池パックをはじめてご使用になる場合は、充電してからご使用ください。

1 **途中の業務を終了し、携帯端末機の電源をOFFにします。**

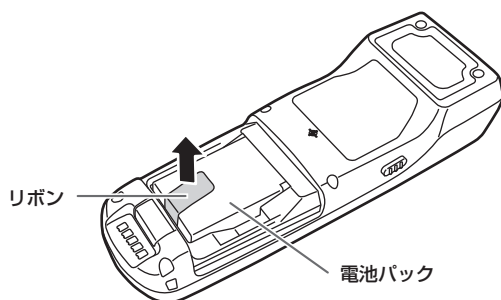
- 携帯端末機が動作中に電池パックを外すと、入力データの消滅などが発生する場合があります。

2 **携帯端末機裏側の電池パックカバーのへこみ部分を押しながら（①）、電池パックカバーロックを手前に引き（②）、電池パックカバーを開けます。**

- 携帯端末機に水滴がついている場合は、乾いた柔らかい布でふきとってから、電池パックカバーを開けてください。

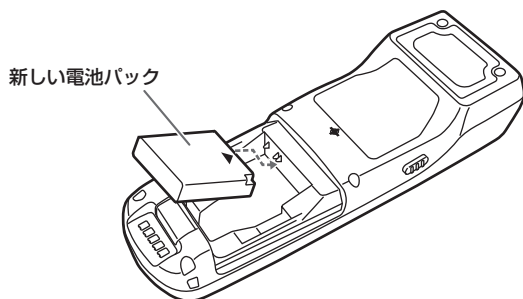
3 **リボンを引っ張って、電池パックを抜き取ります。**

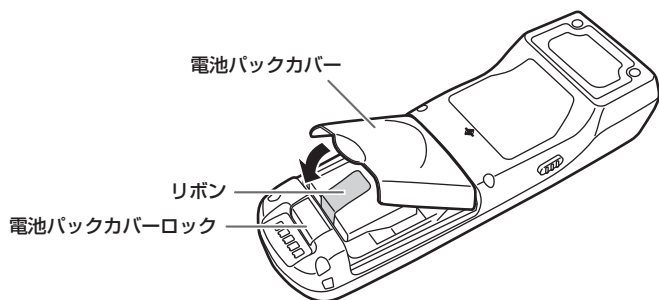
ご使用の前に

使いかた

電池パックの交換方法（続き）

4 新しい電池パックをセットします。

端子の向きに注意して、電池パックを携帯端末機にセットします。

- 電池パック収納部に水滴やゴミが入っている場合は、乾いた柔らかい布でふきとってください。

5 電池パックカバーを閉め、確実にロックします。

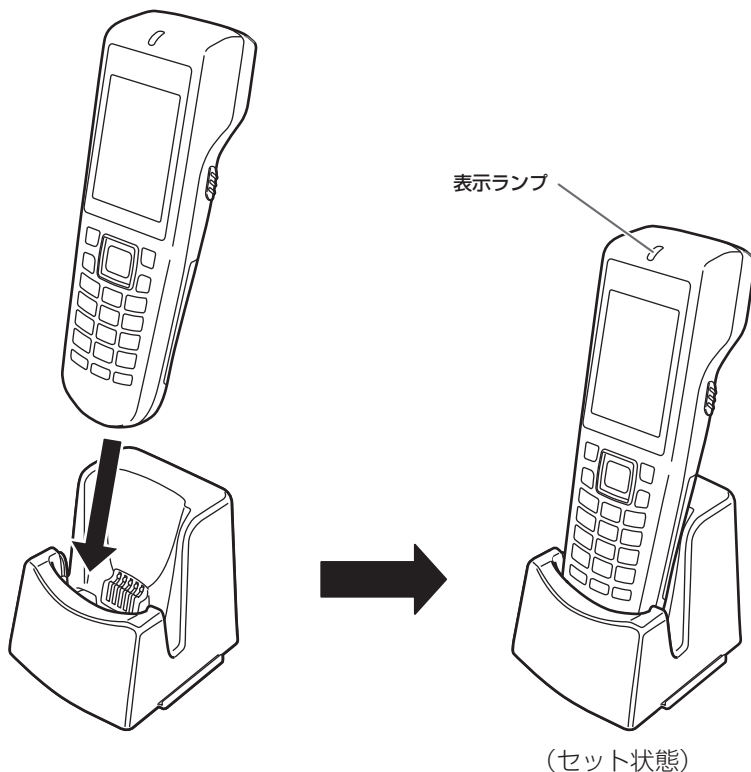
- 電池パック収納部に水滴が入らないように、電池パックカバーロックを確実にロックしてください。
- 電池パックの下に、リボンをはさみ込まないようにしてください。

◆お願い

- **電池パックを外したまま１分以上放置すると、保存していないデータは失われます**ので、電池パックの交換は速やかに行ってください。
- 電池パックの交換は、必ず携帯端末機の電源をOFFにした状態で行ってください。
- 電池パックの向きを確認してセットしてください。
- 電池残量不足のメッセージが表示されたら、電池パックを充電してください。
- 収納部の電池パックカバーを閉めるときは、指をはさまないようお気をつけください。
- 長時間使用されない場合は、電池パックを抜いて保管してください。
- 指定の電池パック（JT-H320BT-10）をご使用ください。

携帯端末機の充電方法

携帯端末機を集配信装置にセットします。

- 下記の図は集配信装置（JT-H320CU-10）を例にしています。
  充電台（JT-H320CG-10）も同様に携帯端末機を挿入し、充電を行います。
  集配信装置、充電台は別売品です。

（セット状態）

表示ランプ	充電時 　緑点灯：充電完了 　赤点灯：充電中 　赤点滅：充電エラー発生

- 充電完了時は、表示ランプの赤点灯が一度消灯し、その後緑点灯に切り替わります。
  電池が満充電の状態で充電すると、表示ランプが点灯しない場合がありますが、しばらくすると緑点灯します。

使いかた

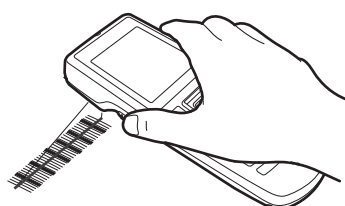
スキャナーの読み取り操作

■レーザースキャナーの読み取り方法（対応機種：JT-H320HT-10）

1 **トリガースイッチを押すと、レーザー光が照射されます。**

- アプリケーションによってはトリガースイッチ以外のキーを使用する場合があります。

2 **照射エリアの中央にバーコードがくるように操作します。**

- レーザー光がバーコードを全て横切るように操作します。

3 **バーコードを読み取ると、「ピッ」とブザー音が鳴り、表示ランプが点灯します。**

- 表示ランプの色およびブザー音はアプリケーションにより設定可能です。

◆お願い

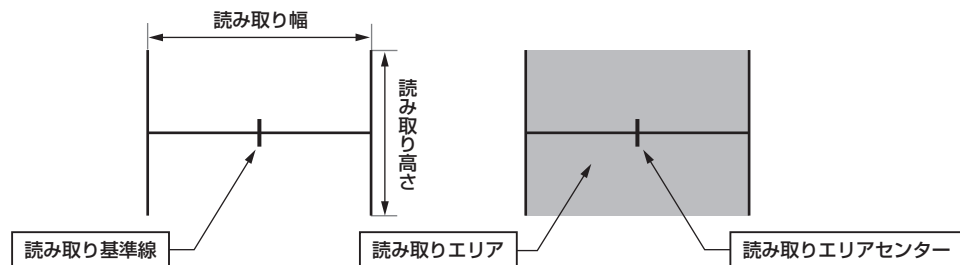
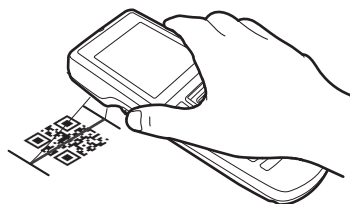
- バーコードに対してスキャナーを垂直に当てるとラベルが反射して読みづらい場合があります。その場合はスキャナーが斜めに当たるよう、携帯端末機を少し傾けてください。

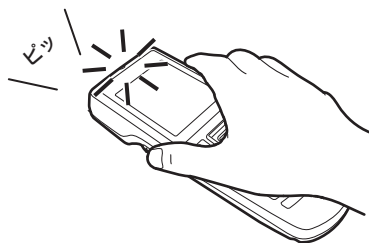
■2次元スキャナーの読み取り方法
（対応機種：JT-H320HT-20）

1 **トリガースイッチを押すと、レーザーマーカーが照射されます。**

- アプリケーションによってはトリガースイッチ以外のキーを使用する場合があります。

2 **レーザーマーカーの読み取りエリア内にバーコード（2次元コード含む）がくるように操作します。**

- スキャナーの読み取り範囲はレーザーマーカーを目安にしてください。

3 **バーコードを読み取ると、「ピッ」とブザー音が鳴り、表示ランプが点灯します。**

- 表示ランプの色およびブザー音はアプリケーションにより設定可能です。

◆お願い

- バーコードとコード読み取り口は、約5 cm以上離してください。
- バーコードに対してスキャナーを垂直に当てるとラベルが反射して読みづらい場合があります。その場合はスキャナーが斜めに当たるよう、携帯端末機を少し傾けてください。

周辺機器との接続時のお願い

周辺機器との通信方法が不明な場合は、ご購入先にお問い合わせください。

■無線通信（Bluetooth®、無線LAN）で周辺機器と通信するときのお願い

- 他の無線機やOA機器・送電線などの近くでは、電波が発生しているため通信できない場合があります。
  また、本機や周辺機器を車の車体や金属製の机などの上に置くと無線通信に悪影響を与える場合がありますので、このような場所を避けてご使用ください。
- 無線通信がうまくできない場合は、本機と周辺機器の距離を近づけてもう一度通信を行ってください。

■集配信装置（JT-H320CU-10）にセットするときのお願い

- 水滴がついたまま本機を集配信装置に置かないでください。
  本機を集配信装置に置くときは、水滴をふきとってから置いてください。
- 集配信装置と通信中は、本機を抜き取らないでください。
- 本機を集配信装置から持ち出すときには、本機の表示ランプが消え、エラーがないことを確認してください。
- ストラップが本機と集配信装置の間にはさまっていると通信および充電ができませんので、本機を集配信装置にセットするときは、ご注意ください。
- 本機は周囲温度５ ℃ ～ 35 ℃の環境で充電してください。周囲温度の範囲外になると充電を中止し、表示ランプは消灯します。

■充電台（JT-H320CG-10）にセットするときのお願い

- 水滴がついたまま本機を充電台に置かないでください。
  本機を充電台に置くときは、水滴をふきとってから置いてください。
- ストラップが本機と充電台の間にはさまっていると充電ができませんので、本機を充電台にセットするときは、ご注意ください。
- 本機は周囲温度５ ℃ ～ 35 ℃の環境で充電してください。周囲温度の範囲外になると充電を中止し、表示ランプは消灯します。

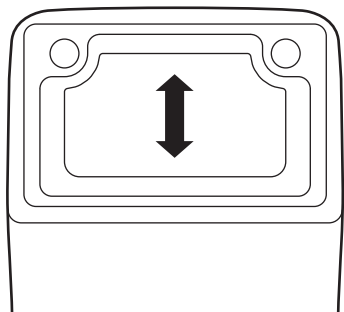
お手入れのしかた

お手入れは、必ず電源をOFFにした状態で行ってください。

■携帯端末機（給電端子を除く）

- 本機が汚れた場合は、乾いた柔らかい布でふいてください。
- 汚れがひどい場合は、水にひたした布をかたくしぼってから軽くふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。
- シンナー、ベンジン、ワックス、石油、石けん、みがき粉、熱湯、化学ぞうきんなどは使用しないでください。

■コード読み取り口

- コード読み取り口部分にゴミや油が付着すると、バーコードが読み取りできなかったり読み取り距離が短くなったりする場合がありますので、汚れに応じて乾いた柔らかい布でふくか、水にひたした布をかたくしぼってから軽くふいてください。（目安として月に一度）
- ふきとりの際は、図のようにスキャナー読み取り口に対して縦方向にふいてください。

■給電端子

- 給電端子部分にゴミや油などが付着すると、本機の充電ができなくなる場合がありますので、汚れに応じて乾いた柔らかい布でふいてください。（目安として月に一度）
給電端子を曲げないよう、ご注意ください。

困ったときには

現　象	確認事項と対処方法
電源を入れても画面が表示されない	● 電池パックは充電されていますか？ →電池パックを充電してください。 ● 電池パックの寿命です。 使用している電池パックを新しいものに交換してください。
電源を入れているのに画面が消える	● オートパワーオフが作動しています。 →電源を入れてください。
画面表示するが、すぐに消える	● 電池パックは充電されていますか？ →電池パックを充電してください。 ● 電池パックの寿命です。 使用している電池パックを新しいものに交換してください。
バーコードの読み取りができない	● コード読み取り口が汚れていませんか？ → 19ページ「お手入れのしかた」を参照し、コード読み取り口の汚れをふきとってください。 ● 電池パックは充電されていますか？ →電池パックを充電してください。 ● 電池パックの寿命です。 使用している電池パックを新しいものに交換してください。
無線通信ができない	● 電池パックは充電されていますか？ →電池パックを充電してください。 ● 電池パックの寿命です。 使用している電池パックを新しいものに交換してください。 ● 18ページ「無線通信（Bluetooth®、無線LAN）で周辺機器と通信するときのお願い」を参照してください。

上記の対処方法を行っても現象が変わらない場合、
- 近くに他の携帯端末機があるときは、その携帯端末機で現象を確認してください。
- お客様ご相談センターへ連絡してください。

◆ お願い
- 本機のケースを開けるなどの分解行為は絶対に行わないでください。

別売品

ご注文は、ご購入先にお申し付けください。

品　名	品　番
集配信装置	JT-H320CU-10
充電台	JT-H320CG-10
充電器	JT-H320CG-04

仕様

項　目		仕　様
CPU		32 bit RISC CPU
OS		Microsoft® Windows® Embedded CE 6.0 Professional
メモリー	ROM	NOR FROM 32 MB NAND FROM 128 MB
	RAM	SDRAM 64 MB
表示	表示方式	透過型TFTカラー液晶（65,536色）
	画面寸法	38.52 mm × 50.76 mm（2.4インチ）
	表示容量	240 ドット × 320 ドット
	ドットピッチ	0.051 mm × 0.153 mm
	バックライト	LED式バックライト（白色）
	文字種	JIS第一水準、JIS第二水準、ANK
入力	キー	26キー（電源、トリガースイッチ含む）
通信機能	Bluetooth®	規　　格：V2.0＋EDR　クラス2
		通信距離：約10 m（見通し距離）
	無線LAN	IEEE802.11b/g準拠
レーザー スキャナー※1	レーザー波長	640 nm ～ 660 nm　JIS クラス2準拠
	レーザー出力	1 mW未満　JIS クラス2準拠
	レーザー走査角度	約54°
2次元 スキャナー※2	読み取り方式	100万画素CMOSセンサー
	照明	LED式照明（赤色）
	読み取り照準	レーザーマーカー　JIS クラス2準拠
		レーザー波長：640 nm ～ 660 nm レーザー出力：1 mW未満
ブザー	音量	6段階（無、1～5）

項　目		仕　様
電源	種別	専用電池パック（リチウムイオン二次電池）
	定格電圧／容量	3.6 V / 895 mAh
	外部給電	接触給電方式
	充電時間	約４時間（周囲温度 25 ℃、電池電圧 3.0 V時）
外形	寸法	約163 mm × 約56 mm × 約33 mm （突起物を除く）
	質量	JT-H320HT-10　：約155 g JT-H320HT-20　：約160 g （専用電池パック装着時）
環境	使用温度	− 10 ℃〜 50 ℃ （車内では、直射日光を避けてください。）
	使用湿度	20 % RH 〜 80 % RH （ただし、結露しない状態であること）
	保護構造	IP54 （JIS C 0920　防じん形、防まつ形）

※１　レーザースキャナー搭載モデル ：JT-H320HT-10
※２　２次元スキャナー搭載モデル　：JT-H320HT-20

- Microsoft および Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Bluetooth® は The Bluetooth SIG, Inc. の登録商標です。

必要なとき

本機器の取扱説明書は、以下の URL からダウンロード可能です。
http://panasonic.biz/it/ht/catalog/index.html

■当社製品のお買物・取り扱い方法・その他ご不明な点は下記へご相談ください。
パナソニック システムお客様ご相談センター

フリーダイヤル **0120-878-410**（パナハヨイワ）

受付：9:00 ～ 17:30（土・日・祝祭日は受付のみ）

ホームページからのお問い合わせは https://sec.panasonic.biz/solution/info/

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】
パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。
また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

パナソニック システムネットワークス株式会社
〒153-8687 東京都目黒区下目黒二丁目3番8号

PGQX1018YB/J1
F0611-2081